

令和8年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

音 楽 理 論

初等教育教員養成課程
芸術・実技教育プログラム（音楽系科目）

注意事項

1. 解答は、すべて別紙解答紙の指定の箇所に記入すること。
2. 解答紙には、必ず受験番号を記入すること。

[1] 次の間に答えなさい。

(問 1) 次の(1)～(3)の2音間の音程を答えなさい。

- (1) (2) (3)



(問 2) 次の(1)～(2)に示された音の上方に、指示された音程関係になる音を
全音符で書きなさい。答えは解答欄の五線に記入すること。必要なら臨時記号をつけてよいが、黒い音符に変化記号を書き加えてはならないものとする。

- (1) (2)



短6度

長2度

[2] 次の(1)～(2)に示された調の音階の上行形を、調号を用いて、解答欄に指示された譜表に全音符で書きなさい。ただし、短調は和声短音階とする。

- (1) 嬰へ短調の下属調
(2) へ音を上主音とする長調

〔3〕 次の間に答えなさい。

(問 1) 次の(1)～(3)に指定された種類の和音の基本形ができるように、それぞれの解答欄の黒い音符を根音として、その上方に全音符で音を書き足しなさい。ただし、黒い音符に変化記号を書き加えてはならないものとする。

- (1) 長三和音
- (2) 増三和音
- (3) 属七の和音

(問 2) 次の(1)～(2)の和音がそれぞれ所属することのできる調を、下の選択肢の中から1つずつ選び、その記号を答えなさい。ただし、短調は和声短音階とする。

(1) (2)



【選択肢】

- a. 卜長調 b. ニ短調 c. 変ホ短調
- d. 変イ長調 e. ロ長調 f. 嬰ハ短調

[4] 次に掲げる曲全体を、長2度高く、高音部譜表に調号を用いて移調しなさい。

Adagio

p *mf* *mp*

[5] 次の(1)～(3)の旋律は、何分の何拍子で、何調であると判断できるか。それぞれの拍子と調を答えなさい。

(1)

(2)

(3)

[6] 次の(1)～(5)の楽語の意味を答えなさい。

- (1) Adagio
- (2) Moderato
- (3) dolce
- (4) forte
- (5) dim.